

平成20年度第2回宇都宮市視聴覚ライブラリー運営委員会 議事録

- 1 日 時 平成21年2月27日(金) 午前10時から午後0時
- 2 場 所 宇都宮市立東図書館 2階 集会室
- 3 出席者
〔委員〕 國吉真理子委員, 石野玲子委員, 増田宗夫委員,
山口康夫委員, 山口京子委員, 小林充佳委員,
(欠席 大金武夫委員, 小谷和弘委員, 手塚好子委員, 石川賢委員)
〔事務局〕 横倉視聴覚ライブラリー所長, 荒井視聴覚ライブラリー副所長
ほか職員3名
- 4 公開・非公開の別 公開
- 5 傍聴者 なし
- 6 議 事
(1) 報告事項
ア 平成20年度視聴覚ライブラリー利用状況(経過報告)について
イ 平成20年度視聴覚ライブラリー事業実績(経過報告)について
(2) 協議事項
ア 平成21年度視聴覚ライブラリー運営目標(案)について
イ 平成21年度視聴覚ライブラリー事業計画(案)について
(3) その他

7 発言の要旨

委員長: それでは, (1) 報告事項の「ア 平成20年度視聴覚ライブラリー利用状況(経過報告)及び事業実績(経過報告)」について, 事務局より報告をお願いします。

《事務局より, 資料に基づき一括して報告》

事業実績の報告の中で,

教材制作事業で制作されたビデオ「～アヒルのミヤちゃんといく～けいさつしょたんけん」, ビデオ制作支援事業で制作されたビデオ「さようなら緑が丘保育園」, 及び「成人式用市長メッセージ」, 地域映像収集事業関連で, とちぎテレビで放送された「とちぎ発! 旅好き!」の映像を委員に紹介。

委員長: ただいまの「利用状況」と「事業実績」について, ご質問等はありませんか。

小林委員：視聴覚ライブラリーに関してテレビ等，メディアからの取材や放映されたものはありましたか？

事務局（副所長）：NHKからの取材がございました。昨年，市民から寄贈された「美代子の一日」が非常に貴重なものだとということで取り上げられたものです。さらに，取材したカメラマンの視点からのリニューアルされた番組が再度放送されました。

事務局（横倉所長）：補足いたしますが，第1回目は市が実施している地域映像収集の事業の中で，貴重なフィルムが市民から寄贈され，「昔の宇都宮」映画会を行っている模様などを取材したもので，夕方6時からの「首都圏ネットワーク」という関東地域版で放送されました。その内容が好評ということで，第2回目はそれを取材したプロのカメラマンの視点を取り入れて，リニューアルされた番組がNHK全国版「こんちには日本列島」の中で放送されました。

小林委員：メディアに取り上げられたことで，反響はありましたか？

事務局（横倉所長）：各方面（特に自治体や団体など）から非常に多くの問い合わせがありました。「地域映像をどうやって集めるのか」「どのように浸透させたのか」という地域映像収集の面からのみならず，ライブラリー活性化やボランティア活動など幅広く問い合わせがありました。

事務局（荒井副所長）：来る3月3日にも盛岡の方から視察に来る予定が入っています。

委員長：他に何か質問はありませんか。後になって気付いた事がありましたら，またご質問いただきたいと思います。

では，次に移ります。協議事項の「ア 平成21年度視聴覚ライブラリー運営目標（案）について」と「イ 平成21年度視聴覚ライブラリー事業計画（案）について」事務局から一括してご説明いただきます。

《事務局より，資料に基づき一括して説明》

委員長：事務局からの説明について意見，質問等をお願いします。

石野委員：幅広い活動が行われているのが，本日の説明でよく分かりました。特に昔の映像を収集・保存することはとても重要だと再認識いたしました。

ところで，生涯学習課の事業の中で宮っこステーション「放課後子ども教室」という事業が立ち上がっていますが，現在陽光小学校をはじめ3校程度で実施しております。陽光地域では地域のなかに映写技師さんがいるので，子どもたちに映画を見せてあげています。子どもたちは映画を見てとても喜んでいますが，陽光地域では映写技師さんがいらっしゃるので映画会を実施できていますが，

映写技師さんが確保できないところもあるのではないのでしょうか？自分で操作するのも不安という方もいらっしゃると思います。

来年度はさらに多くの「放課後子ども教室」が立ち上がる予定ですので、視聴覚ライブラリーの所有する映画を子ども達に見せてあげるととても喜ぶと思います。

そこで、ライブラリーが実施している出前映画会などの事業を、「放課後子ども教室」の事業の中に組み込んでいくと双方とも中身の濃い活動になっていくのではないかと思います。

出前映画会などの事業を行っていることを生涯学習課と連携しながら「放課後子ども教室」の担当者に周知することも必要ではないのでしょうか。

事務局（横倉所長）：図書館のほうでも校長会等で事業の周知に努めていますが、文書ではなかなか伝わらないことも多いようです。生涯学習課と連携して「映画フィルム」の周知、「映写ボランティア」の周知をはじめ、工夫しながらより良い事業の周知に努めていきたいと考えています。

小林委員：「放課後子ども教室」という事業自体知りませんでした。今後映写ボランティアとしてなにが出来るか考えていきたいと思っています。

国吉委員：ライブラリーの事業の中で幼稚園・保育園向け対象の事業が多少、少ない印象があります。

「～アヒルのミヤちゃんといく～けいさつしょたんけん」のビデオを見せていただきましたが、小学校対象だけでなく、幼児が理解できる内容のビデオが同時にもう1本できると、各幼稚園等の安全教育で活用できると思います。また、地域映像収集事業の説明の中で、とちぎTVで放送された「とちぎ発！旅好き！」のビデオを見せていただきましたが、昔の宇都宮が映像として視聴でき、さらに宇都宮が好きになりました。こういう活動は今後とも続けていただきたいと思っています。

さらに、幼稚園・保育園では未就園の親子を対象に親子教室事業を行っていますが、若いお母さんたちに対して、「お子さんがどうやって育っていくか」

「こうすれば子育て楽しいよ」などのビデオを視聴させてあげると、理解が深まるのではないかと感じました。

事務局（横倉所長）：行政は縦割りだというご指摘がありますが、宇都宮市といたしましては、横断的なネットワークを駆使して、少しずつつながらでありますが教育委員会として、幼稚園・保育園の現場に出向きながら出前講座を行う体制が整いつつあります。図書館のほうでも「宮っ子ふれあいブック」などの事業を通して、若いお母さんたちに子育て不安を解消するような支援をしております。

委員長：他に質問等がなければ、平成21年度の「運営目標」及び「事業計画」について原案どおり承認してよろしいでしょうか。

委員：《異議なしの声》

委員長：本件については、原案どおり承認されました。

委員長：続きまして「(3) その他」に移ります。ご意見やご提案がございましたらお願いいたします。

山口京子委員：今回「緑が丘保育園卒園ビデオ」等を視聴して、ライブラリーの活動がとてもよく分かりました。自分も園長会等を通してライブラリーの活動を紹介しているのですが、なかなかうまく伝わらないと感じています。ライブラリーをよく利用している所と全く利用していない所とはっきりしていると思います。そこで、園長会などの会合に職員の方に来てもらって、少ない時間で結構ですので、ビデオなどを通して説明したほうが効果が挙がるのではないかと思います。

事務局（横倉所長）：図書館でも所蔵の図書を学校図書館でどんどん利用してくださいと校長会等でPRしているが、なかなか周知が図れないのが課題です。紹介ビデオなどの分かりやすい形での事業の周知はとても有効であると思います。委員の提案を含め工夫を凝らしながら、事業のPRをしていきたいと思っています。

山口康夫委員：地域コミセンや生涯学習センターなどは自治会とのつながりもあり、ライブラリー事業のPR・情報の発信源には格好の場所ではないかと思います。自分も東生涯学習センターから情報を得て、16ミリ映写技師の資格をとった一人です。これから退職され、地域づくりに参加される方などに16ミリ技師資格を取得してもらい、地域での映画会実施などで地域の活性化に一役買って欲しいと考えています。

情報の周知としては、「エンドレスビデオを流す」などビジュアル（ビデオ）を活用した事業周知が有効ではないか、紙の情報誌だけではどうしても見ない人が多いのではないかと思います。

事務局（横倉所長）：市としても高齢者が生きがいをもって地域に貢献していただきたいと思っています。その場合、紙（ペーパー）だけの周知だけではなく、ビジュアルな方法での事業の周知を図っていく必要があると考えています。他課との連携を含めて考慮していきたいと思っています。

増田委員：事業は非常によくやっていると感じています。メディア関係が日進月歩を続けるなかでVTR（ビデオ）を使っているところは学校ぐらいです。

時代に合わせた機材・媒体の整備を計画的に行うことが必要です。保存に関しても時代に合わせたメディア変換をお願いしたい。教材を借りに行くときに機

械も借りなければならぬようなことのないよう、利用しやすい体制を整えてもらいたいと思います。

事務局（横倉所長）：保存の話になりますが、16ミリのフィルム映像を何で残すのか、ビデオテープがいいのか、それとも日進月歩で進化を続けるDVD、ブルーレイなどデジタルメディアがいいのか、様々なメディアがある中で、どの媒体にどういった保存をしていくかは大きな課題であります。いずれにしても16ミリも8ミリフィルムも貴重な映像資料ですので、計画的に保存していくことが重要であると考えております。

委員長：他にないようでしたら、事務局から何かありますか。

《事務局より、運営委員の任期が2年であること。現在の委員は平成21年6月末日で任期満了となるため、今回が最後の会議であること。次回の会議開催は7月下旬から8月上旬を予定していることを説明》

委員長：委員の任期と次回会議の日程についての説明がございました。

何かご質問はありませんか。

委員：《質問なし》

委員長：その外に事務局から何かありますか。

事務局：ございません。

委員長：他にないようですので、本日の視聴覚ライブラリー運営委員会は以上をもちまして閉会としたいと思います。